

フィンドレー大学 文化政策学部国際文化学科 3年生 田口実里

12月になったというのに、私の部屋にはたまにてんとう虫が出ます。おそらく換気するたびにやってきていて（網戸ついているのに）、蛍光灯のところでカチカチ飛んでいます。たまに床にいるので怖いです。ムカデも出ました。換気には要注意です。



そんなこんなで無事、2023年の終わりを迎えることができました。日本や母国に帰る友達と別れるのが本当に悲しくて、同時に来年の自分と重ねてしまって、こんな感じで帰るのかあと考えていました。留学に来てからの4か月は思い返すと本当にあっという間で、でも日々を振り返ると濃い濃い4か月でした。

12月の頭には、期末テストがありました。中間テストに比べると少し難しく感じましたが、時間いっぱいかけて解ききることができてよかったです。

日本の大学に比べてフィンドレー大学は冬休みに入るのが早いので、日本の友達と連絡を取った時に「あ、まだ学校か。」「あ、そっちもう冬休みか。」という会話をしたのを覚えています。時差は14時間もあるのにLINEがあれば簡単に連絡ができてしまうので、不思議な感覚になります。

そんな冬休みは日本人の友達と一緒に2週間ほどアメリカ横断旅行をしました。アメリカの学生たちのほとんどは冬休み中実家に帰ってしまうので、フィンドレーに残っている人は私たちのような留学生がほとんどだと思います。

とっても充実した旅行になりました。今回は、このことについて書きたいと思います。

●サンタモニカビーチ

ザ・観光地！

海が綺麗で友達とたくさん写真を撮りました。



●グリフィス天文台

標高が高いので少し肌寒かったですが、

久しぶりに夜景を見ることができたので感動しました。



●有名なホットドック屋さん

具だくさんのホットドックを食べました。

嵐のファンの友達がこのお店をおすすめしてくれました。

この日は胃がバグっていたので、あり得ない量を食べました。



●アドベンチャーワールド

念願のカーズに乗れたのでテンション爆上げでした！！！！

ジーニアスという\$35くらいのファストパスみたいなのは絶対
買ったほうがいいです。それを一回買うだけで色んな乗り物が優先して
何度も乗れるので、アトラクション勢は買うべきです。



●ディズニーランド

日本のディズニーランドと似ているエリアやちょっと違うところがたく
さんあって、まわるだけで楽しかったです。ワールドバザールみたいなと
ころにあるアイルクリーム屋さんはボリュームでとてもおいしかったです。
ただ、日本のディズニーランドの感覚で行くとご飯屋さんのご飯は
正直言うとそこまで美味しくはないし、焼きうどんは全然知ってる焼きう
どんではなかったし、とにかく高いので（日本もだけど）日本で食べる日
本食が恋しくなりました。Mr.インクレディブルのジェットコースターは
めっちゃめっちゃ面白いので乗った方がいいです！



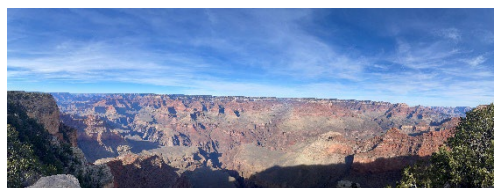
●ラスベガス

眠らない街、ラスベガスに行きました。その名の通り、夜になっても人が
多く、お店もご飯屋さんもやっているので私自身は治安の悪さはそんなに
感じませんでした。ただ友達がすられかけたのと、Uberに「ここが目的地
だよね？」と目的地と全然違う高級ホテルに無理やり降ろされたり（笑）
したので、そこは気を付けるべきでした。



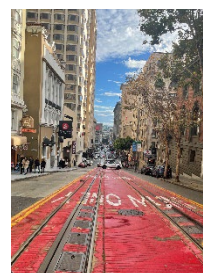
●グランドキャニオン

タイムゾーンを跨いだこともあり、バスの時間が
片道だけでも5時間以上あってバスだけで疲れて
しまいました。でも、いざグランドキャニオンに
着くと壮大過ぎて言葉を失いました。悩みも吹っ
飛び、「自分なんでもできる気がする！」とたくさ
んパワーももらってきました。



●サンフランシスコ

傾斜のある坂が多い街ですが、街並みも人もオシャレで個人的にはこの旅行でナンバーワンの場所でした。豪華な街なのにゆったりと時間が流れていて幸せでした。



●ニューヨーク

最後はニューヨークに行きました。空港から出ている電車に乗るときに、ドアが閉まってしまい私だけ乗り損ねるといふ事件がさっそく起こりましたが、難しい路線ではなかったし友達と連絡は取れたし、ハ〜と肩を落としていたら「僕も乗り損なったよ（笑）」と陽気な兄ちゃんが来たりして、なんだかんだ大丈夫でした。空港の電車のドアは容赦なく閉まるので挟まれないように気を付けてください。（笑）また、SHAKE SHACKというハンバーガー屋さんで私だけの注文が全然来ないという事件が起きました。カウンターに行って「友達の注文はもう来てるのに、私の注文だけまだ来てない。もう20分ぐらい待ってる。」と伝えにいきましたが、厨房はほぼ無視で、何言ってるの？みたいな顔で見られ結構イライラしました。料理を運んでくれていた従業員の人だけ優しく、泣きそうになりましたが泣いたら負けだと思ったので意地でも泣きませんでした。結局二回カウンターに行って30分ぐらいしてやっとゲットしました。ここで私が思ったのは、「自信をもって英語で抗議できるぐらいの英語力を絶対に身に付けてやる！！」ということです。その時はイライラもしたし、悔しかったけど今となってはある意味感謝だな〜と思っています。

地下鉄は汚いし臭いし時々お金を媚びるような人が電車に乗ってきたりもしたけれど、観光客も多くて想像していたよりは治安は悪くありませんでした。

ゆうて事件はこの2つぐらいで、あとはとっても楽しい超充実した旅行でした。

